



平成23年度(第31期) ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業 海外研修派遣生募集要項

みなさまのご応募をお待ちしています

合掌

1981年、国連・国際障害者年にスタートした「ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業」は、今年30年目を迎えました。この30年間に400名を超える若者を、アメリカをはじめ、広く海外に派遣してまいりました。

これも、この財団活動にご支援をいただいている会員のみなさまや、ご応募いただいた多くの方々、また、帰国後に各方面でリーダーとして活躍しておられる研修卒業生の方々、さらにお力添えをいただいた厚生労働省をはじめとする、関係機関のみなさまのお陰と心からお礼申し上げます。

この事業の趣旨は、海外で研修をいただく方の自己研鑽の枠にとどまらず、地域社会に貢献したいと志す「リーダー育成」という大きな願いがこめられています。学んだことを自身のものだけにとどめず、多くの人々に広めるという観点を障害のあるリーダーに託しています。「他の人のお役に立つ」ことが自身を成長させると考えています。

そして、もうひとつの重要な目的は「人間成長プログラム」という点です。単に研修に精出すばかりではなく、世界のいろいろな文化・人々の考え方や人間性に触れ、触発されて成長して帰ってくる、そうした人間の可能性を高めるプログラムであると確信しています。

今回は、一人で長期間研修する「個人研修」、グループで短期間の研修をする「知的障害者グループ研修」と、今回新たにはじめさせていただく、聴覚に障害のある若者を対象にした「ジュニアリーダー育成グループ研修」の3つの方式で研修派遣を行います。

多くの障害のある方々のご応募をいただき、みなさま方が日頃から思い、願ってきた「夢」と、その実現にむけた「創意工夫」をお寄せくださいますよう、心よりお待ちしております。

ありがとうございました。合掌

平成22年9月

財団法人 広げよう愛の輪運動基金
「ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業」実行委員会

主催	財団法人 広げよう愛の輪運動基金
実施	「ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業」実行委員会
協賛	株式会社 ダスキン・ダスキンファミリー
後援	厚生労働省(予定)・社会福祉法人 全国社会福祉協議会 国際連合広報センター・財団法人 日本障害者リハビリテーション協会



平成23年度(第31期)ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業

ジュニアリーダー育成グループ研修（聴覚障害者ユースグループプログラム）

1. 派遣人員

1グループ6～8名程度

2. 研修日程

平成23年8月の1週間程度(予定)

3. 研修地

米国ないし環太平洋の諸国

4. 研修先

海外現地の教育機関・施設

5. 研修テーマ

- (1) 集団生活・行動
- (2) 異言語・異文化体験
- (3) リーダーシップ・エンパワメント

6. 応募資格

- (1) 聴覚に障害のある本人で、将来、リーダーとして社会に貢献したいと願う個人
- (2) 手話コミュニケーションに抵抗を持たない人
- (3) 自分の障害を理解し、受けとめている人
- (4) 仲間のことを考え、集団行動ができる人
- (5) 個人で応募できる人
- (6) 性別は問いません
- (7) 年齢は15才以上～20才未満の方
- (8) 日本国内の事前研修などと、海外での一週間程度の研修に耐えられる体力があり、適応できる人

(9) 日本国内で開催する事前研修会や事前準備勉強会に参加できる人

(10) 財団の広報をはじめ、報道機関への氏名・住所(市区町村)・障害名・写真・研修報告などの発表に応じられる人、また、そのことを保護者ならびに親権の代表者が承諾できること

(11) 海外研修修了後、1ヶ月以内にレポートの作成・提出ができる人

(12) 海外研修成果発表会に参加し、報告ができる人(平成25年3月の予定)

(13) 海外旅行傷害保険への加入について、保護者ならびに親権の代表者が承諾できること

(14) 不測の事態を含め、研修中の全てのリスクは参加者の自己責任とすることに関して、財団との契約を承諾できる人、かつ、そのことを保護者ならびに親権の代表者が承諾できること

7. グループの構成

- (1) 研修派遣合格者(6～8名程度)を1グループとします
- (2) 聴覚障害をもつ実行委員とアシスタントおよび英語/手話通訳者が同行します

8. 応募方法

- (1) 所定の「ジュニアリーダー育成グループ研修」参加申込書に記入をしてください
- (2) 次の条件を満たす写真を、参加申込書の所定の欄にのりで貼付してください(ホチキス・テープ等では貼付しないでください)
 - ① 応募者本人の全身が正面から写っているもの
 - ② 白黒でもカラー写真でも可
 - ③ 横幅8cm×縦幅11.5cm(手札サイズ)
 - ④ 応募申込の3ヵ月以内に撮影
 - ⑤ 写真の裏に応募者本人の氏名を記入
- (3) A4サイズが入る封筒に「ジュニアリーダー育成グループ研修」参加申込書を折り曲げずに入れて送付してください
- (4) 参加申込書、および、写真は返却いたしません



9. 審査から派遣までのスケジュールと方法

ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業実行委員会が審査選考します

[応募申込]

- ・参加申込書に必要事項を記入の上、期日までに送付してください
- ・参加申込書⑤～⑨について、本人が手話で話した5分程度のビデオ映像 (MiniDVまたはDVD) を期日までに同送してください。(提出は任意です)

[書類選考]

実行委員会はジュニアリーダー育成グループ研修参加申込書を書類選考します

[グループ面接審査]

書類選考を通過した方には、グループ面接審査・健康診断を行い、研修生を6～8名程度選出します

[グループの結成]

選出された研修生は、事前研修会や、アドバイザー・実行委員との事前準備勉強会を行い、グループを結成します。

[スケジュール]

- ・平成22年11月30日(火)…応募締切り
- ・平成23年1月…書類選考
- ・平成23年2月(予定)
 - …グループ面接審査・健康診断
- ・平成23年3月…審査選考結果発表
- ・平成23年3月26日(土)～27日(日)
 - …事前研修会(参加必須)
- ・平成23年6月…「壮行会」
- ・平成23年8月…海外研修実施
 - (事前研修会終了後、海外研修実施までの間に、事前準備勉強会を開催する場合があります／参加必須)
- ・平成25年3月…成果発表会

10. 費用の支給

(1) 財団が研修に際して支出する費用

- ① 国内発着国際空港(集合)と海外研修先の最寄り空港との往復旅費

② 海外研修先の研修委託費

③ 海外研修中の宿泊費、食費、交通費等研修に必要な日常生活諸費用(1日あたりの基準を設定)

(2) 研修生本人が負担する費用

① パスポートや渡航認証など海外渡航準備に要する費用

② 出発及び帰国時の自宅と国内発着国際空港(集合・解散)間の旅費及び宿泊費

③ 「海外旅行傷害保険」への加入費用(加入は必須条件)

④ 海外研修中の研修計画に含まれない個人的な費用

⑤ その他海外渡航の準備費用

⑥ 研修先の方々と交流のための個人的な品物

(3) グループ面接審査・事前研修会・壮行会・事前準備勉強会で主催者が支給する費用

① グループ面接審査時の応募者本人の自宅から会場までの往復旅費

② 事前研修会・壮行会・事前準備勉強会の研修生本人の自宅から会場までの往復旅費及び研修中の宿泊費等

11. 書類選考通過者には、グループ面接審査に先立って、次の書類を提出していただきます

- (1) 主治医による「健康診断書」1通。(所定の用紙を書類選考通過者に送付)健康診断書にかかった費用は、上限を1万円として、後日お支払いいたします。(グループ面接審査会当日に、領収書を持参)
- (2) 「障害者手帳」の写し1通、ない方は、障害に関する主治医の診断書1通
- (3) 提出いただいた書類は返却致しません

12. グループ面接審査を通過した研修生には、次の書類を提出していただきます

- (1) 「海外研修派遣契約書」(所定の用紙を使用)(保護者、および、親権の代表者との契約)
- (2) 「海外研修派遣承諾書」(応募者の海外研修を承諾する、学校長、施設長、雇用主等からの許可書)

■応募の締切り

海外研修参加申込書は平成22年11月30日(火)までに、実行委員会に到着すること。

(当日消印有効)

※選考結果については文書により直接応募者に連絡いたします。それ以外の合否についてのお問合せはご遠慮ください。

■海外研修参加申込書の送付並びに問合せ先

〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33 ダスキン本社ビル内

財団法人 広げよう愛の輪運動基金

「ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業」実行委員会 宛

不明の点があれば、手紙(点字はご遠慮ください)あるいは電話(平日の午前9:30～11:30/午後1:00～5:00)、FAX、Eメールなどで、下記にお問合せください。平日の時間外や土・日・祝祭日の電話でのお問合せはご遠慮ください。休業のため応答できません。

TEL 06(6821)5270/FAX 06(6821)5271

ホームページ <http://www.ainowa.jp> (ホームページからお問い合わせが出来ます。)

実行委員

(平成22年9月現在/敬称略)

氏名	所属
委員長 林 安則	財団法人 広げよう愛の輪運動基金 理事
委員 八木 三郎	天理大学 講師 本研修派遣事業 第3期研修派遣生
委員 樋口 恵子	全国自立生活センター協議会 元代表 本研修派遣事業 第4期研修派遣生
委員 谷口 明広	愛知淑徳大学 福祉貢献学部 教授 本研修派遣事業 第2期研修派遣生
委員 大杉 豊	筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 准教授 本研修派遣事業 第10期研修派遣生
委員 川名 紀美	ジャーナリスト
委員 武居 光	社会福祉法人 新生会 川崎西部地域療育センター 参事
委員 早瀬 昇	社会福祉法人 大阪ボランティア協会 常務理事
委員 平野 みどり	熊本県議会議員 本研修派遣事業 第10期研修派遣生
委員 青松 利明	筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭
委員 香田 次郎	財団法人 広げよう愛の輪運動基金 専務理事
委員 谷合 文廣	財団法人 広げよう愛の輪運動基金 事務局長

■参加申込書などの応募書類や提出書類については、財団および実行委員会において厳正に管理し、ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業の審査選考や、研修派遣以外の目的で使用することはありません。